

2020年1月24日
スズキ株式会社

欧州市場におけるディーゼルエンジン搭載車両について

スズキ株式会社は、2020年1月23日に、当社の Vitara 及び S-Cross（欧州仕様ディーゼル搭載車：ユーロ 6b）が言及されている、オランダのインフラストラクチャー・環境大臣がオランダ議会に対して提出したレターを確認しました。

当モデルは、Fiat Chrysler Automobile（以下「FCA」）が製造したディーゼルエンジンを搭載していましたが、既に生産は終了しております。また、2016年11月から、RDW（オランダの自動車関連の規制当局）に届出をした上で、自主キャンペーンにより、FCA が作成したソフトウェアのアップデートを実施しています。

2017年7月に公表された RDW の調査報告書には、アップデート後のソフトウェアに関し当時問題が指摘されていた制御については問題なかったこと及び、アップデート前のソフトウェアについては試験を継続する旨が記載されておりました。

当社は、2019年11月14日に、RDW より、当モデルに関して、2年を超える期間に実施された多くの排ガス試験の結果が記載された 107 頁に及ぶ試験結果報告書のオランダ語版を受領しました。また、2019年12月20日に、当該報告書の英訳版を受領しました。当該報告書には、アップデート後のソフトウェアについて問題がある旨記載されており、当社は、本年2月中旬までの回答が求められています。

当社としては、本件に関して引き続き誠心誠意 RDW の調査に全面的に協力して参ります。

以上